



運用支援サービス for Google Cloud サービスのご紹介

2025/2/7
株式会社 日立ソリューションズ





1. サービスの概要

1.1 Google Cloud の運用監視をサービス提供

- Google Cloud の運用監視は、サービスを活用して、**素早く・お手軽**に実現しましょう！



- こんなお客様に**最適**です



手間を掛けずに Google Cloud の運用監視を実現したい



システムの運用監視をリースナブルに アウトソース したい



サーバ要らず

- 運用エージェントをインストールするだけで、すぐに利用開始することが可能
- 別途マネージャサーバを構築して、運用するといった無駄なコストは発生しない



オールインワン

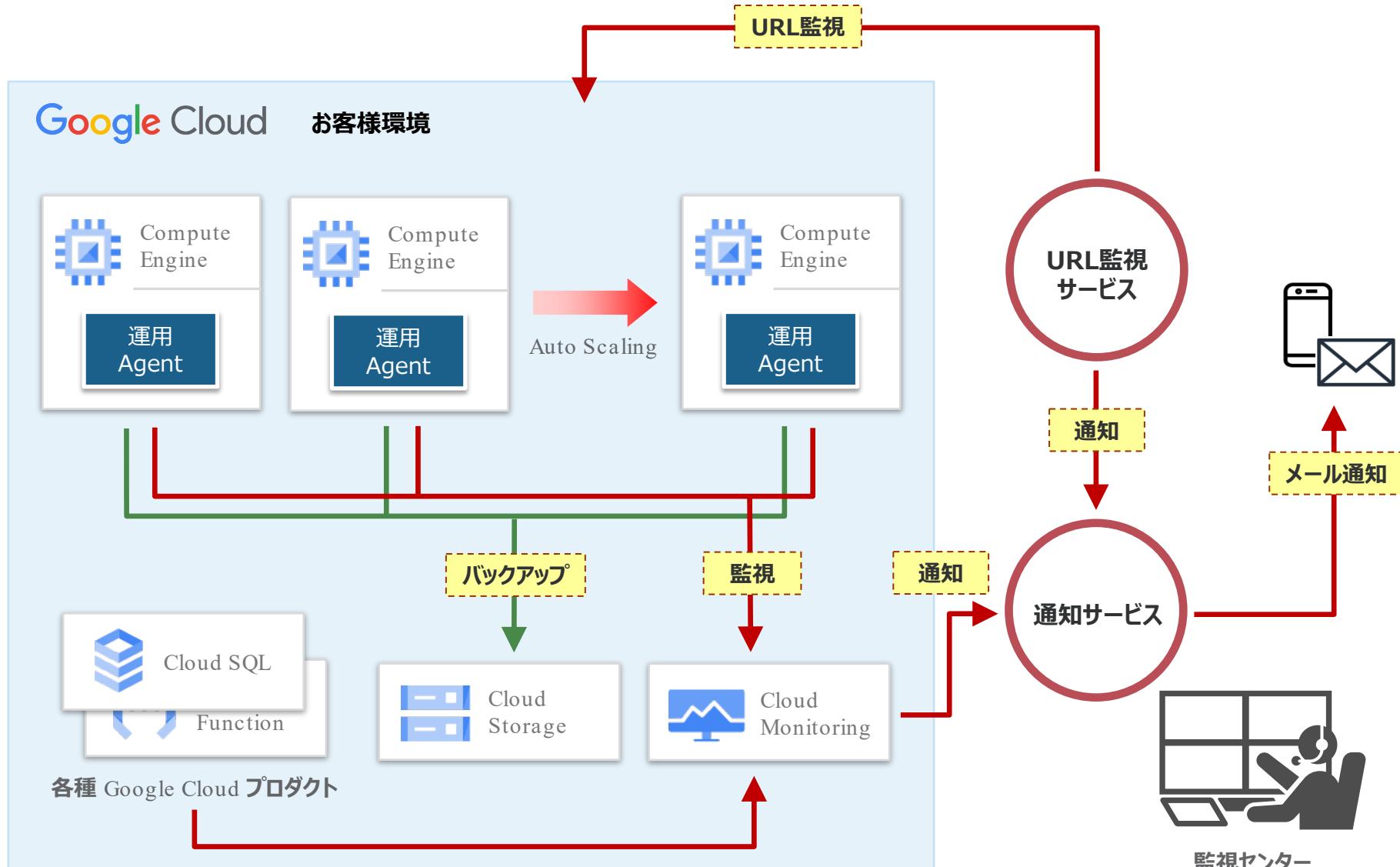
- 本サービスだけで、Google Cloudにおいて必要となる全ての運用監視を実現可能
- システム監視において必要となる全ての監視機能を提供
- メールによりアラートを通知
- スケジュール管理によるバックアップ機能を標準提供
- 24時間365日体制のコールセンタ・オペレータもオプションにて提供



クラウドにマッチした料金体系

- サービス利用時間による従量課金制（月額利用料請求）
- 少ないコストで導入し、必要な時に必要なだけご利用していただくことが可能

1.3 システム構成



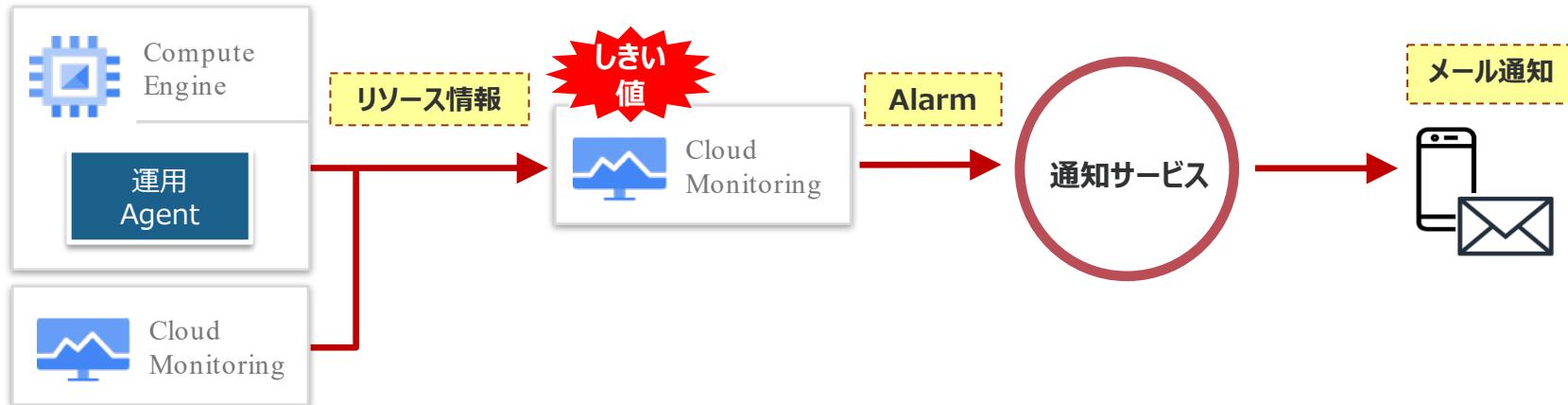
1.4 機能一覧 (1/2)

機能	内容	
監視・バックアップサービス	「運用エージェント」により「監視・バックアップサービス」を提供	
インスタンス死活監視	Google CloudハードウェアとComputeEngineのソフトウェアとネットワークの状態チェック	
リソース監視	CPU利用率	CPU利用率のしきい値監視
	ロードアベレージ	ロードアベレージのしきい値監視
	メモリ利用率	メモリ利用率のしきい値監視
	ディスク利用率	ディスク利用率のしきい値監視
	Swap利用率	Swap/ページファイル利用率のしきい値監視
	ディスク読み込み/書き込み回数	ディスクの読み込み/書き込み操作の回数のしきい値監視
	ディスク読み込み/書き込みデータ量	ディスクの読み込み/書き込みデータ量のしきい値監視
	ネットワーク受信/送信データ量	ネットワークの受信/送信データ量のしきい値監視
カスタムリソース監視	任意のシステムリソースのしきい値を監視	
プロセス監視	プロセス監視	プロセスの稼動数のしきい値監視
	Windowsサービス監視	Windowsサービスの稼動状態の監視
ログ監視	ログファイル監視	ログファイルを監視し、パターンマッチした場合にログ内容を通知
	Windowsイベントログ監視	Windowsイベントログを監視し、パターンマッチした場合にログ内容を通知
バックアップ	ボリュームバックアップ	スケジュールに従いPersistentDiskのSnapshotを取得
	ファイルバックアップ	スケジュールに従いファイルをCloudStorageにバックアップ

1.4 機能一覧 (2/2)

機能	内容	
URL監視サービス	弊社環境にホスティングしたサーバにて「URL監視サービス」を提供	
URL監視	応答コード・応答時間	特定のURLにHTTP(S)リクエストを送信し、応答コードと応答時間をチェック
通知サービス	弊社環境にホスティングしたサーバにて「通知サービス」を提供	
メール通知	ComputeEngine監視通知	監視・バックアップサービスと連携してメール通知を実施
	URL監視通知	URL監視サービスと連携してメール通知を実施

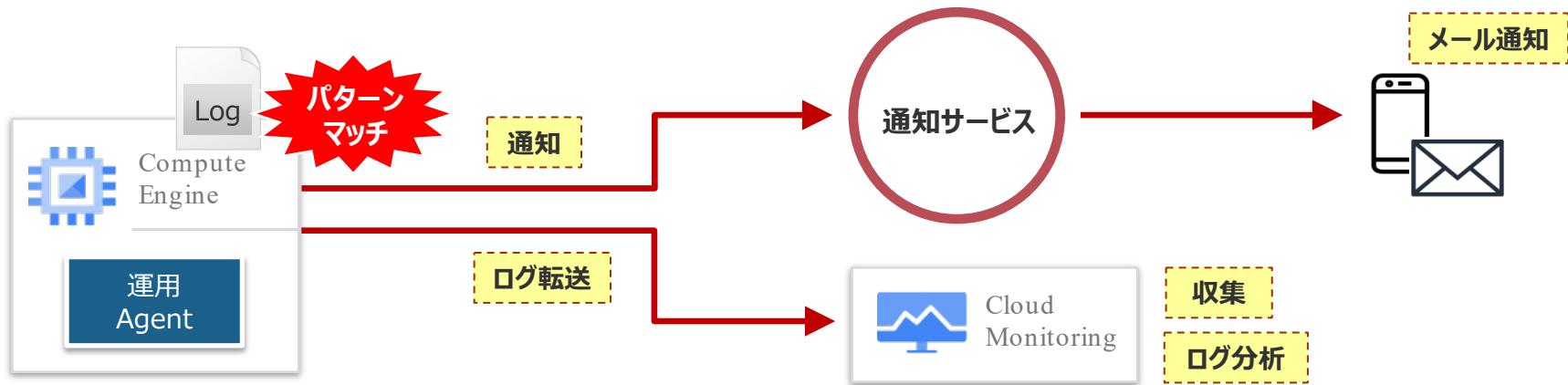
1.5 特徴：監視機能①



■ 死活監視・リソース監視・プロセス監視・サービス監視

- システム運用において必要となる情報を標準で収集
- カスタムスクリプトを組み込むことにより、任意のシステムリソースを監視することも可能
- しきい値を超えた場合には、通知サービスを通じてアラート通知を実施
- 各種リソース情報は Cloud Monitoring に収集され、マネージメントコンソールからサーバ状態を確認可能

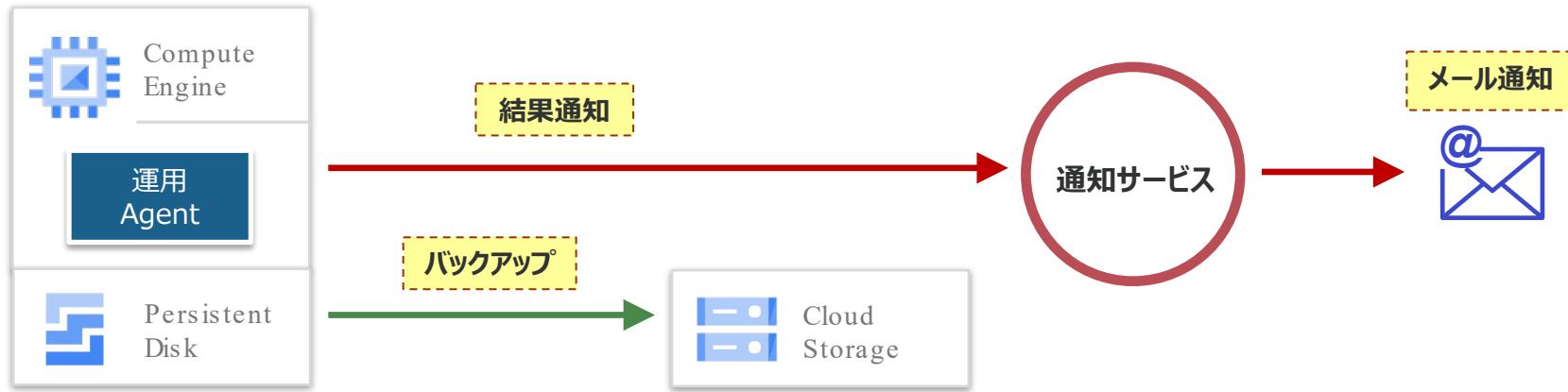
1.6 特徴：監視機能②



■ ログ監視

- 運用エージェントが ログファイル をリアルタイムで監視
- 運用エージェントが Windowsイベントログ をリアルタイムで監視
- 監視条件に合致した場合には、通知サービスを通じてログの内容を通知

1.7 特徴：バックアップ機能



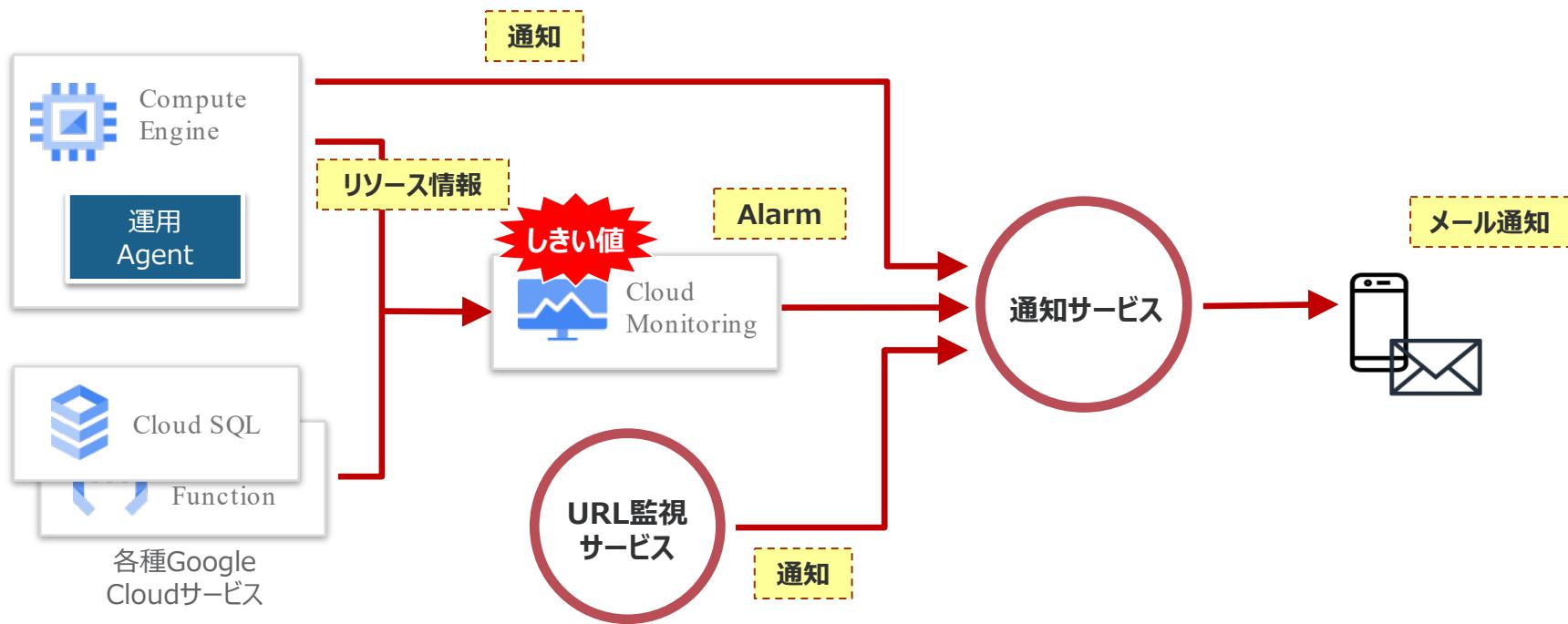
■ ボリュームバックアップ[®]

- 任意のスケジュールで Persistent Disk ボリューム のスナップショットを作成
- バックアップしたスナップショットの世代管理も可能
- バックアップの「前処理・後処理」として、サービスの起動・停止、任意のコマンド実行が可能
- バックアップが完了した場合には、通知サービスを通じて通知を実施

■ ファイルバックアップ[®]

- 任意のスケジュールでファイルをアーカイブして Cloud Storage にバックアップ
- バックアップの「前処理・後処理」として、サービスの起動・停止、任意のコマンド実行が可能
- バックアップが完了した場合には、通知サービスを通じて通知を実施

1.8 特徴：通知サービス



■ 通知サービス

- 障害内容を速やかに判断することができる分かりやすい通知メッセージ
- メール通知をご提供
- 監視対象や監視項目に応じて、異なる宛先に通知を行うことが可能
- 日時指定およびスケジュール指定に従って、通知を抑止することが可能



2. 運用代行オプション

2.1 運用代行オプションの概要（1/2）



お客様システムの運用を全てお任せください

- Google Cloud のシステム運用経験が豊富なエンジニア・運用オペレータが責任を持って対応
- 24時間365日 のシステム運用監視をご提供

Google Cloud



24時間365日システム監視

Google Cloud 上のお客様システムに対する各種監視を実施します



アラート発生時の通知

緊急度に応じてメールおよび電話による通知を行います



システム運用

障害一次対応や定常運用など
システム運用業務を請け負います

24時間365日サポート窓口

専用のサポートサイトによるサポート窓口を
ご提供します

2.1 運用代行オプションの概要（2/2）

■ 24時間365日にてアラート発生時の通知・一次対応を実施

- 専門の運用オペレータが、24時間365日でお客様システムを監視
- アラート発生時には、予め規定された運用フローに従い、予め規定された内容による電話・メールによる通知を実施
- アラート発生時には、予め規定された手順に従い、一次対応を実施
- サーバ再起動、データリストア、ログ取得、サイト閉塞など対応可能

■ 定常運用業務代行

- 専門の運用オペレータが、予め規定されたシステム運用業務を代行
- 定期的なサーバリブート、稼働レポート作成など対応可能

■ 24時間365日のサポート窓口

- 24時間365日の電話・メールによるサポート窓口をご提供
- 発生したアラートに関する問い合わせを受付
- ご依頼を受けて、一次対応作業を任意のタイミングで実施することも可能



■ セキュリティ対策

- 「Trend Micro Cloud One - Workload Security」を用いて、IDS/IPS・改ざん検知・ウィルス対策など包括的なセキュリティ対策を実施
- セキュリティアラート発生時には、予め規定された内容による電話・メールによる通知を実施
- セキュリティアラート発生時には、予め規定された手順に従い、一次対応を行うことも可能

2.2 運用作業一覧

■ 運用代行オプションは“チケット制”で運用作業を実施

- お客様が購入されたチケット数の範囲内で運用作業を実施
- 全ての運用作業は事前に手順書を用意し、それぞれに対して消費チケット数を規定
- 本サービスの「標準手順書」以外に、お客様の要件に応じて「カスタマイズした手順書」、「お客様にて作成した手順書」を受け入れることが可能

運用作業	消費チケット数	
アラート連絡	アラートを検知した際に、予め規定された内容による電話通知を実施。	1チケット/1回
インスタンスの起動・停止	アラートを検知した際に、予め決められた作業手順に沿って「アラート連絡」と「インスタンス起動・停止作業」を実施。	2チケット/1回
ミドルウェアの起動・停止	アラートを検知した際に、予め決められた作業手順に沿って「アラート連絡」と「ミドルウェアの起動・停止作業」を実施。	2チケット/1回
ログの取得	アラートを検知した際に、予め決められた作業手順に沿って「アラート連絡」とOS・ミドルウェア・アプリケーション等の「ログ取得作業」を実施。	2チケット/1回
Compute Engine インスタンスのリストア	アラートを検知した際に、予め決められた作業手順に沿って「アラート連絡」とMachine Images や Persistent Disk Snapshot から「Compute Engineインスタンスのリストア作業」を実施。	2チケット/1回
サイト閉塞	アラートを検知した際に、予め決められた作業手順に沿って「アラート連絡」と「Sorryサイトへの切り替え作業」を実施。	2チケット/1回
稼動レポート作成	毎月10日までに稼働レポートを提供。レポート対象は「サーバのリソース状況」「通知メール数」「インシデント数」など。	2チケット/1ヶ月
任意の運用作業	お客様のご要望に応じて、個別に規定した作業内容を実施。	個別に規定



3. サーバセキュリティ対策 (Cloud One - Workload Security オプション)

3.1 サーバセキュリティ対策の概要



運用監視と合わせてセキュリティ対策もご提供

- 「Trend Micro Cloud One - Workload Security」は、サーバセキュリティ機能をオールインワンで提供するクラウド型サービスです
- 2種類のラインナップでご提供します
 - **Cloud One WS Enterprise**：全機能を利用可能
 - **Cloud One WS Essential**：不正プログラム対策機能のみ利用可能



機能	詳細	Cloud One WS Enterprise	Cloud One WS Essential
不正プログラム対策	リアルタイム検索やスケジュール検索によるウィルス対策	○	○
IPS/IDS（仮想パッチ）	仮想パッチでOSやアプリケーションの脆弱性を保護	○	×
Webレビューション	不正なURL・サイトへの接続を防止	○	○
ファイアウォール	DoS攻撃など、不正な通信をサーバーごとに制御	○	×
変更監視（改ざん検知）	ファイルやレジストリなどの変更を監視	○	×
セキュリティログ監視	OSやアプリケーションのセキュリティイベントを集中監視	○	×
アプリケーションコントロール	ホスト上で実行されるアプリケーションを制御	○	×



4. ご提供価格

4.1 ご提供価格 (1/4)

■ 基本サービス

- 利用実績に基づく月額従量課金にてご提供します
 - 「監視・バックアップサービス」は“運用エージェント”の利用時間に基づいて課金されます
 - 「URL監視サービス」は監視時間に基づいて課金されます
 - 「通知サービス」の“メール通知”はメール数に基づいて課金されます
- 運用エージェントの導入作業を「導入代行サービス」により請け負うことも可能です
 - 導入代行サービスの費用は個別見積もりとなります
 - お客様自身で運用エージェントをインストールする場合は、費用は発生しません

サービスメニュー		価格（一時費用）	価格（月額費用）
監視・バックアップサービス		—	¥10 /インスタンス数・時間
URL監視サービス		—	¥3 /URL数・時間
通知サービス	メール通知	—	¥0.2 /通
導入代行サービス	個別見積	¥120,000～	—

4.1 ご提供価格 (2/4)

■ サポートサービス

- 運用支援サービスで発生した問題に対するトラブルシューティングをご支援するサポート窓口をご提供します
- サポート窓口のサービスレベルは以下の通りとなります
 - 【アクセス方法】メール
 - 【サービス提供時間】月～金（祝日、弊社休日除く）9:00～17:30
 - 【初回応答時間】12営業時間以内
- サポートサービスは月額固定料金にてご提供します
 - 「監視・バックアップサービス」「URL監視サービス」「通知サービス」および各種オプションサービスの利用実績がない場合は、サポートサービスの費用は発生しません
- 運用支援サービスを利用いただく際には、サポートサービスをご契約いただく必要があります

サービスメニュー	価格（一時費用）	価格（月額費用）
サポートサービス	－	¥5,000 /システム

■ 運用代行オプション

- チケット数に基づく月額料金にてご提供します
- 基本チケット数を規定して、ご契約していただきます
 - 月次の消費チケット数が基本チケット数を超えた場合は、追加チケットが消費されます
 - 基本チケット数と消費された追加チケット数の合計から、当月の利用料が算出されます
 - 余った基本チケットを翌月へ持越しすることは出来ません
- 運用代行オプション単独でご利用いただくことは出来ません。基本サービスと合わせてご利用ください
- 運用代行オプションを開始する場合には、導入作業として一時費用が発生します
 - 運用フローや作業手順書の受け入れを行い、運用開始に向けてオペレータの訓練を実施します
 - 導入作業費用は個別見積もりとなります

サービスメニュー	価格（一時費用）	価格（月額費用）
運用代行オプション	基本料金（5チケット～）	¥75,000～
	追加料金（1チケット）	¥15,000 /チケット
	導入作業費用	¥200,000～

4.1 ご提供価格 (4/4)

■ Cloud One - Workload Security オプション

- 保護対象のインスタンス数に基づいた月額利用料でご利用いただけます
- Cloud One - Workload Security オプション単独でご利用いただくことは出来ません。基本サービスと合わせてご利用ください
- 導入作業を「導入代行サービス」により請け負うことも可能です
 - 弊社提供のパラメータシートを回答して頂き、その内容を元にセキュリティ監視設定を行います
 - 導入作業費用は個別見積もりとなります
 - お客様自身で Cloud One - Workload Security を導入する場合は、費用は発生しません

サービスメニュー	価格（一時費用）	価格（月額費用）
Cloud One – Workload Security オプション	Cloud One WS Enterprise	–
	Cloud One WS Essential	¥12,000 /インスタンス数
	導入代行サービス	¥2,500 /インスタンス数
	¥400,000 ~	–

4.2 システム要件

■ 運用エージェント：サポートプラットフォーム

項目	内容
サポートプラットフォーム	Google Cloud Compute Engine
	RedHat Enterprise Linux 8.X
	RedHat Enterprise Linux 9.X
	Ubuntu 22.04 LTS
	Ubuntu 24.04 LTS
	Windows Server 2019
	Windows Server 2022

■ 運用エージェント：推奨スペック

項目	内容
ComputeEngineインスタンスタイプ	e2-small 以上
CPU	2.25GHz 以上、vCPU数 2以上
メモリ	2GB 以上

HITACHI

Inspire the Next[®]

- Google Cloud および関連するサービスは、Google LLC の商標です。
- 本資料中の会社名、商品名は各社の商標及び登録商標です。
- 本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。
- 製品の仕様は、改良の為、予告なく変更する場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、 必要な手続きをお取りください。